



水面にも映える冬に咲いた幻の桜。
春が待ち遠しい。

3月号の主な掲載記事

- ❑ 冬に咲く幻の桜 幻桜ライトアップ …… P. 2
- ❑ 宮城県重要無形民俗文化財麓岳白山祭 …… P. 4
- ❑ 前沢政次新瀬谷町 民医療福祉センター長 就任のあいさつ …… P. 15





アップ

ライトアップイベントの概要は、涌谷町公式ホームページからご覧いただけます。



涌谷町の冬の看板商品の
創出を目指して

1月21日(土)から2月14日(火)までの25日間にわたり、城山公園を会場に、「冬に咲く桜幻桜ライトアップ」を開催しました。このイベントは、冬季における涌谷町の看板イベントの創出を目指し、観光庁の「地域独自の観光資源を活用した地域の稼げる看板商品の創出事業」を活用したものです。

イベント期間中は、每晚18時から21時まで約40灯のLED照明で城山公園内の桜並木や史料館を桜色にライトアップ。そして、15分に一度、音楽に合わせてさまざまな色にライトが変化する演出を施しつつ、降雪や雨満月など、日々変わる自然条件によってライトアップの楽しみ方も千変万化していきました。

また、涌谷神社においても、今回のイベントに併せて特別に境内を桜色にライトアップしていただきました。



冬に咲く幻の桜

げんおう

幻桜ライト



さらに、冬季や夜間は通常閉鎖されている史料館に入場できるようにし、3階展望室からライトアップ会場や町の夜景を眺められるようにしました。週末を中心に訪れていた子どもたちのはしゃぐ声が、冬の城山公園にこだましていました。

また、同時企画として、天平ろまん館やわくや天平の湯、町内飲食店を、謎を解きながら巡る謎解きデジタルスタンプラリーや涌谷町の旬の食材を使った期間限定特別メニューを町内飲食店や土曜日・日曜日限定でキッチンカーで提供するにぎわい創出企画を実施しました。

10年に一度の大寒波に見舞われるなど、厳しい条件下での挑戦となりましたが、尻上がりで来場者が増加。来場満足度アンケートでは、おおむね満足と回答いただく結果となりました。



宮城県重要無形民俗文化財
こんぼう じしやうがつぎやう
 篋峯寺正月行事
の の だ け は く さ ん さ い
 篋岳白山祭

①



③



②

新型コロナウイルス感染症への対策として、コロナ禍以前まで行われていた観音堂での御神酒やおサシゲシ（焼き豆腐とごぼうを串に刺したものの）のおふるまいや宿坊を訪れる信徒への精進料理の提供は、3年連続で中止となりました。

今回のお稚児さんは、大和田宗佑くん（6歳・篋岳区・南谷）と土井有人くん（6歳・2の1区・北谷）の2人です。2人とも過去にお稚児さんを

務めたことがあり、お守り役に背負われ、白山堂前に現れた際には、笑顔を見せ、余裕のある表情でした。

その2人が放った12本の矢のうち、6本が的中。6本の中は、近年では少ない方で「今回は外れた本数が多いかめ、外れた月が危険かどうかは判断は難しいが、十分に気をつけておいていただきたい。一方で、10月は的のど真ん中を射抜いているので、豊作の可能性もある。昨年から続くロシアによるウクライナ侵攻を原因として景気の低迷が続いており、いずれにしてもうしばらく我慢と頑張りが必要になりそうだ。1月3日に行われた作試しと合わせると稲作は平年作になるだろう」と松本坊住職の坊城延溟氏は占いました。

なお、矢が的の上方に外れば大風、下に外れば地震が心配と言われており、令和4年には、3月の矢が下方に外れ、福島県沖を震源とする最大震度6強の地震が発生しています。令和5年の御弓神事では、4月・6月が上に外れ、1月・2月・9月・11月が下方に外れています。

12本中6本が的中
 苦勞が多い年に万全の備えを
 古来から農業が盛んであった大崎耕土において、五穀豊穡の神・白山妙理大権現を祀る篋岳山篋峯寺で600年以上の歴史を誇る伝統の正月行事が白山祭です。その中でも多くの観衆を集めるのが、御弓神事です。華やかな衣装を着た2人のお稚児さんが、篋峯寺の宿坊の住職2人に介添えしてもらい、1人6本ずつ合計12本の矢を、鬼と描かれた的を目標に放ち、その当たり具合によって1年の天候を占うという神事です。令和5年は、1月22日（日）に執り行われました。

新型コロナウイルス感染症への対策として、コロナ禍以前まで行われていた観音堂での御神酒やおサシゲシ（焼き豆腐とごぼうを串に刺したものの）のおふるまいや宿坊を訪れる信徒への精進料理の提供は、3年連続で中止となりました。



⑤



④



笑みを浮かべて矢を放ち、
大崎耕土に福招く。

⑨



⑦



⑥



⑧

《写真解説》

①経験したことがあるとはいえ大きく外すこともある緊張の瞬間②大観衆を前に余裕の笑顔③放たれた矢は的の中央に向けてまっすぐに④的と弓を先頭に白山堂前へ⑤さまざまな願いが込められたお供え物を白山妙理大権現の前に⑥一つ一つに意味ある神事⑦かつてのお稚児さんがオントギアゲとして立派に活躍⑧五穀豊穡の祈りとともに鬼と書かれた的を射抜く⑨福を招くような穏やかな表情⑩これ以上ないど真ん中を射抜く⑪一日も早く穏やかで安定した奥州となることを願う「奥州鎮護」の額



⑪



⑩



令和5年2月1日に就任 病院事業管理者に前沢政次氏

令和5年2月1日付けで、新たに前沢政次氏が病院事業管理者に任命されました。

前沢氏は昭和63年から平成8年までの間、涌谷町町民医療福祉センター所長として勤務された後、北海道大学および同大学大学院教授を経て令和元年から夕張市立診療所所長として勤務されました。

任期は令和5年2月1日から令和9年1月31日までの4年間となります。



令和6年春の操業に向けて ウェルファムフーズの安全祈願祭

現在石巻市北村にある株式会社ウェルファムフーズ宮城事業所の移転先となる涌谷町尾切において、2月1日(水)に安全祈願祭が執り行われました。

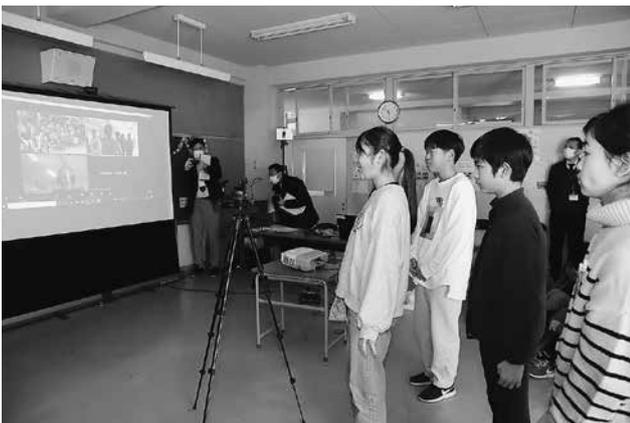
尾切の予定地には、令和6年春までに鶏肉加工工場の操業を開始し、「森林どり」ブランドで年間1,000万羽の鶏肉出荷を目指しています。新たな宮城事業所は、約6万3120平方メートルの敷地に延べ床面積1万6500平方メートルの事務所兼工場を新築します。



涌谷高等学校美術部が活躍 明るい選挙ポスターコンクールで受賞

令和4年度明るい選挙啓発ポスターコンクール宮城県審査で、涌谷高校3年生の菅原里香さんが1位を、同2年生の田畑海羽さんが佳作を受賞されました。

本コンクールは、全国の児童・生徒に、明るい選挙を呼びかける印象的なポスターを自由に表現していただくものです。菅原さんは、透明な投票箱に透ける街並みに「その1票が社会を作る」と添えた作品で、「キャッチコピーのとおり、透明な投票箱に投じられる1票の大切さが、投票箱の向こうに広がる世界を映し出すという創造性豊かな作品。描写もすばらしい」と評価されました。



涌谷町国際化協会事業 月将館小学校がパラオとオンライン交流

2月8日(水)に、月将館小学校6年生児童が、パラオ共和国コロール州ミュージズ小学校の6年生児童とオンラインで交流しました。この交流は、涌谷町国際化協会の後藤勝則氏が、パラオ共和国を訪問し、そろばん指導をしてきたことがきっかけとなり、実現したものです。

オンライン交流では、お互いが住む地域の気候や地理、文化などを英語で紹介。「パラオで使われている日本語はありますか」という問いに、「ぞうり」「せんぷうき」と回答があった際には、興味深げなどよめきが起こりました。



学校給食で涌谷町の現代の金を味わう 金のいぶきを学校給食で提供

1月18日(水)に、涌谷町立の小中学校で提供される学校給食で、涌谷町が現代の金としてブランド化を進める金のいぶきが、宮城県の郷土食のせり鍋などとともに提供されました。

同日、涌谷町学校給食センターの尾形美穂子栄養教諭が、給食時間に涌谷第一小学校の5年2組において、白米との栄養価比較や玄米の現物を用いた胚芽の大きさ比較、涌谷町が金のいぶきの産地を目指して努力していることを紹介しました。



交通ルールを守ります 令和4年度最後のこじかクラブ交通教室

2月上旬にかけて、涌谷町内の幼稚園・こども園・保育園において、交通ルール・交通安全を学ぶ令和4年度最後のこじかクラブ交通教室が開かれました。

ブレーメンの音楽隊を題材にした紙芝居で、これまで学んできた「横断歩道を渡ります」「飛び出しは絶対しません」「信号を守ります」「道路や駐車場では遊びません」といった4つの約束をおさらいし、その後、年長組の園児の皆さんに、こじかクラブ交通教室の修了証書と警察手帳・制帽を贈呈しました。



おひさまスマイル
お菓子の家づくり

子育て支援サークル・おひさまスマイル活動報告 お菓子の家を作ろう！

1月29日に涌谷公民館会議室にて『お菓子の家を作ろう!』を開催しました。

おひさまスマイル代表「ひとみママ」こと大橋が講師となり、オリジナルの設計図どおりに、あらかじめカットした市販のお菓子を組み立てていくと「お菓子の家」のできあがり!

子どもたちの自由な発想で、同じ材料から個性あふれるお菓子の家が13軒できました。

真剣な表情でお菓子の家づくりに取り組む子どもたちの姿と完成したあとの笑顔が印象的な時間となりました。

遠藤 稜 町長コラム

しまんちゅ たから 島人ぬ宝

沖縄県石垣島出身のバンド、BEGINの唄に「島人ぬ宝」という唄がある。少しずつ変貌して行く、知らな過ぎた故郷の姿に戸惑いながらも、生まれ育った島や海、空にいたるまで故郷の良さに気付く心、故郷を愛する自分達の心に気づく心、その心こそが故郷、島の宝だ、と唄っている。

この唄を聞かたびに故郷、涌谷への想いを新たにしよう。これからも真摯に町政運営に取り組まなければ、と思わされる唄である。

《遠藤稜町長の公務(1月16日～2月15日)》

- 1月18日(水) 涌谷町議会議会運営委員会
涌谷町議会全員協議会 (役場)
- 1月24日(火) B & G全国サミット (東京都)
- 1月30日(月) 涌谷町議会定例会1月会議 (議場)
- 2月 1日(水) (株)ウェルファムフーズ涌谷工場
起工式 (町内)
- 2月 2日(木) 令和4年度UPZ関係自治体首長会議
(登米市)
- 2月 8日(水) 企業訪問・企業立地セミナーin名古屋
～10日(金) (愛知県)